

『新宇土市史』通史編第1巻 自然、原始・古代

第1編 自然

第1章 宇土半島と宇土市

第2章 宇土半島の地形・地質・水

宇土半島の地形 / 宇土半島の地質 / 応用地質 / 宇土市の地下水・湧水 / 宇土市の主要河川

第3章 宇土半島の気象

宇土市および市周辺の気象観測について / 気温について / 降水量（雨量）について / 天気日数について / 風向、風速について / 総括 / 宇土市の気象災害

第4章 有明海の自然

有明海的环境 / 有明海の生物

第5章 宇土市の生物

植物 / 哺乳類 / 爬虫類・両生類 / 鳥類 / 魚類 / 貝類（陸上・淡水） / 昆虫類 / 水生生物

第6章 生活の中の自然

水産業 / 農業 / 林業

第7章 自然に親しむ

第8章 環境保全と自然保護

第二編 原始・古代

第1章 旧石器時代 - 人類の出現と日本列島への移住 -

人類起源の探求 / 人類進化をうながした氷河時代 / 人類の進化 / 旧石器文化の進化 / 日本列島の前期・中期旧石器文化存在の可能性 / 日本列島の後期旧石器文化 / 最終氷期の自然環境と人類への影響

第2章 縄文時代 - 土器と植物食の発展 -

縄文文化の成立 / 草創期の縄文時代遺跡 / 早期の縄文文化と鬼界カルデラの噴火 / 前期以降の縄文時代遺跡 / 前期以降の生活道具 / 盛んな水産資源の活用 - 前期以降の生業と食生活 - / 墓制と集落構造 / 縄文時代の精神文化 / 縄文文化の終焉

第3章 弥生時代 - 農耕社会の形成と発展 -

弥生文化の概観 / 弥生時代の東アジア / 弥生土器と農具 / 弥生時代の生活 / 弥生人のまつりと精神文化 / 国の外交と倭国乱 / 有明海沿岸の弥生文化 / 宇土地域古代人骨の人類学

第4章 古墳時代 - 倭王の時代 -

古墳時代概観 / 宇土半島基部における古墳文化のはじまり / 特色ある石棺の文化 / 有明海・不知火海の古墳文化 / 古墳文化の終焉 / 生産と流通 / 大和政権と宇土地域 / 推古天皇と宇土半島

第5章 律令国家の成立

東アジア世界の動向と大化の改新 / 白村江の戦いと日本国の成立 / 律令制度の概観

第6章 奈良時代の宇土郡

地方行政のしくみ / 駅馬・伝馬の制 / 軍団と官牧 / 律令税制のしくみと西海道 / 出土木簡から見た西海道の紫草 / 班田制と条里制

第7章 平安時代の宇土郡

光仁・桓武新王朝の成立と宇城地域 / 平安時代の肥公一族と宇土郡司 / 摂関政治の進展と肥後国 / 律令国家の変質 / 平安前期の外交関係と宇土郡 / 益城・飽田国府と宇土郡 / 平安前期の宗教と文化

第8章 古代宇城地域の遺跡の諸相

国府と国家（衙） / 官道と条里 / 寺院と集落 / 生産と流通 / 出土遺物からみる宇城地域の特徴